

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	去勢抵抗性前立腺癌における新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬およびドセタキセルの最適治療シーケンスと導入時期に関する単施設後方視的観察研究
対象者	2014 年 10 月から 2024 年 4 月の間に当院で去勢抵抗性前立腺癌に対してドセタキセルまたは新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬*による治療を実施した患者さん。 ※アビラテロン（ザイティガ錠®） エンザルタミド（イクスタンジ錠®） アパルタミド（アーリーダ錠®） ダロルタミド（ニューベクオ錠®）
研究期間	研究機関の長の実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026 年 10 月 1 日
当該研究の目的	前立腺癌における去勢抵抗性前立腺癌に対する治療として、ドセタキセルや新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬の導入タイミングおよび投与の順序は明確に決められてはおらず、重要な課題となっています。 本研究の目的は、ドセタキセルや新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬の治療導入タイミングおよび投与順序が治療効果に与える影響を明らかにすることです。本研究の結果により、実際の患者さんそれぞれの状態に応じた最適な治療順序の確立に貢献することが期待されます。
利用する試料・情報の項目	<情報>以下の情報を診療録より収集します。 ・背景因子（年齢、日常の活動性 など） ・腫瘍情報（悪性度、転移の有無や状態 など） ・血液検査結果（前立腺特異抗原の変化 など） ・治療歴（前立腺癌の治療例、使用薬剤、使用期間 など）
研究責任者	静岡県立総合病院 泌尿器科 吉川和朗
問い合わせ先	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することが可能です。 この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 泌尿器科 吉川和朗 電話番号：054-247-6111（代表）